



優秀賞 (総合部門)

リフォーム前後の写真

タイトル 既存スケルトンと増築が融合したインテリアランドスケープ

タイプ 持家共同建

講評

上位賞検討作品。床から天井にかけて思いきって光を入れ、対比的に、モダンな雰囲気の中に落ちつきが感じられる室内と、外部に対して開放された空間が、隣接しながら光と陰を交差させ、特徴ある雰囲気を生み出している。



①リノベーション前(外観)



②内観



③バルコニー部



④鉄骨増築部分上棟時



⑤鉄骨増築部分上棟時(内観)



⑥RCとSの取合い



⑦①2Fリビングよりキッチンを見る



⑧②増築部2Fインナーテラスよりリビングを見る



⑨③2Fリビング



⑩④2F光廊



⑪⑤2Fサニタリー



⑫⑥増築部外観



⑬⑦2F寝室を見る



⑭⑧ガラス床越しに1Fガレージを見る

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

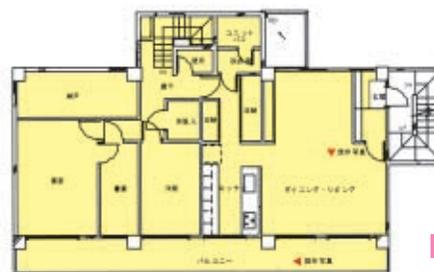
- ・この計画は二世帯のための住宅で、築30年を迎えるRC造3階建て住宅の1・2階部分(1階 親世帯、2階 子世帯、3階は賃貸として利用)を念願のビルトイン・ガレージの増築を絡めながら全面改修するものであった。
- ・前面道路の車の通行量、近隣中学校のグラウンドから飛散する砂埃、また向かいの店舗の看板照明など、周辺環境に否定的なクライアントは、外に対して開くデザインではなく、閉じていながらも開放的で明るい空間を望んだ。
- ・親の残した資産を継承する既存RC躯体の再利用によるスケルトン・リノベーション。
- ・各世帯の要望をアクティビティヘー度変換[動詞化]してから平面へプロットしてゆき、そこに住まい手の要望を脚色して“性格付け(CHARACTERIZE)”をしてゆくことで、自由な回遊性が確保できるよう工夫し、インテリアだけで自律したランドスケープを創出した。
- ・3Fの賃貸住宅部分に居住者が生活しながらの工事であったため、音・振動などの配慮しながらの施工となった。
- ・「子供たちと夜、歯を磨きながらガレージの照明に照らされた愛車を眺める時間が至福の時です!」(オーナー談)

特に配慮した住宅性能:

データ

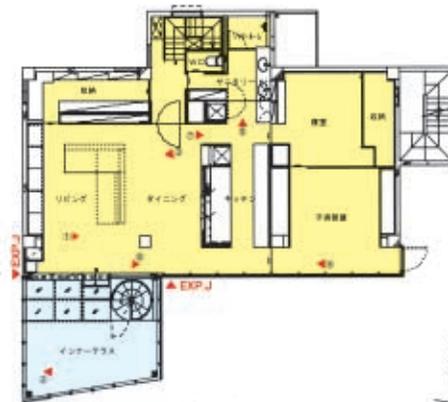
所在地	東京都世田谷区	構造/築後年数	鉄筋コンクリート/鉄骨 造/ 30 年
該当工事面積	164 m ² /総工事床面積	295 m ²	該当部分工事費 3,700 万円/総工事費 7,000 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満: 2 人/65歳以上: 2 人/15歳未満: 2 人/ペット: 犬2匹		
設計者	佐藤弥栄建築研究所	担当者	佐藤 弥栄
施工者	(株)キクンマ	担当者	能勢 誠一

リフォーム前



増築前 2階平面図 S=1/200

リフォーム後



増築後 2階平面図 S=1/200